

令和5年度第1回「食と農の連携シンポジウム」開催要領

1 目 的

道の駅は、自治体にとって地域再生の拠点としての役割を担い、その地域の文化・歴史・名所・特産物等の情報発信など、多様で個性豊かなサービスの提供が求められており、直売所やレストラン、加工品開発等の6次産業化や農商工連携の事業を発展させた、多様な主体の参画による新事業や付加価値の創出に向けて、食と農を支えるビジネスの担い手やバリューチェーンの構築が新たな課題となっている。

今回のシンポジウムは「道の駅の新たな経営戦略と地域再生」をテーマとして、指定管理制度等の活用や生産者の組織化、さらに商品開発や担い手育成などの効果的な戦略を探る。

2 日 時 令和6年1月17日（水） 午後1時30分～5時

3 開催方法 Zoom ウェビナーによる WEB 開催

4 主催(予定) ちばの「食」産業連絡協議会、千葉県、国立大学法人千葉大学園芸学部

5 後援(予定) 一般社団法人千葉県農業会議、公益社団法人千葉県園芸協会（千葉県農山漁村発イノベーションサポートセンター）、一般社団法人千葉県農業協会、公益財団法人千葉県産業振興センター、一般社団法人千葉県商工会議所連合会、千葉県商工会連合会、千葉県中小企業団体中央会、関東農政局、関東経済産業局、「道の駅」千葉県ブロック連絡会

6 参集者 市町村（農政、商工）、生産者・団体、農業協同組合、食品関連産業、消費者団体、国・検討関係機関・団体、大学等教育関係、主催団体の構成員（団体・企業）等

7 内 容

(1) 研究成果報告：「関係人口と地域づくり」

報告：国立大学法人 千葉大学 園芸学研究院 教授 齋藤雪彦 氏

(2) 基調報告：「道の駅と直売所の新たな経営戦略」

報告：国立大学法人 千葉大学 名誉教授 齋藤修 氏

(3) 講 演 1：「道の駅の地域資源活用と組織化」

講師：道の駅「富楽里とみやま」 駅長 杉本和彦 氏

(4) 講 演 2：「特産品創出と食のテーマパーク事業戦略」

講師：株式会社 TTC 事業推進本部 店舗開発部 部長 田村典靖 氏

(5) 情報提供：「表示ミスをなくす取組」

説明：農林水産省 消費・安全局 消費者行政・食育課 表示制度調整班

(6) パネルディスカッション：

コーディネーター：国立大学法人 千葉大学 名誉教授 齋藤修 氏

8 申し込み・お問い合わせ

申込締切日【令和6年1月11日(木)】までに「ちば電子申請サービス」申込フォームまたは参加申込書にてお申込みください。後日、Zoom ID等をメールでお知らせします。

■申込フォーム：https://apply.e-tumo.jp/pref-chiba-u/offer/offerList_detail?tempSeq=26021

■お問い合わせ：ちばの「食」産業連絡協議会事務局

(千葉県農林水産部流通販売課内)

TEL:043-223-3085 FAX:043-227-8307

